

県本部・活動拠点本部会議(8月6日・夕)議事要旨

■ 八代拠点

- トヨカリーナ（指定避難所）：
 - 避難者は300名超で過密状態。ダンボールベッド等の設置を進めている。2階に高齢者避難スペースを確保。
 - 炊き出し列に並べない要配慮者に対し、高校生ボランティアを活用して配布対応。
 - JDAT（災害リハビリテーション支援連絡協議会）が介入し、ラジオ体操（午前・午後）を開始。置き型手すりは入荷待ち。
 - 社協ボランティアセンター開設のチラシを要配慮者等へ配布。
- 鏡町コミュニティセンター：
 - 避難者約50世帯（テント約50張）。住民が主体的に運営しており活気がある。
 - ジャパンハート（NPO）が夜勤体制で介入。シャワートラックやトイレカーの設置、炊き出し（2件）など支援が充実。
- 在宅要支援者の安否確認（第1包括支援センター連携）：
 - 電話不通等で訪問確認が必要な約30件のうち、本日7件（田口氏2件、長崎DWAT5件）を訪問・安否確認。報告済み。残りは明日以降巡回予定。
- 長崎DWAT：
 - 2班に分かれ、アリーナ内の支援と鏡町エリアの個別訪問（5件訪問、全員無事を確認）を実施。
- 福岡DWAT：
 - 要配慮者10名（付き添い4名含む）を対応。断水対応4名、施設入所支援検討1名。
 - 訪問入浴業者の手配状況が不透明なため、清拭シート等を配布して対応中。

■ 氷川公民館拠点

- 避難状況：
 - 朝時点（30世帯47名）から夕方時点（27世帯42名）へ減少（親戚宅への移動等）。

- 介護申請中で対応困難な高齢者（要介護 3～5 相当、介護者も高齢）について、ベッド空きを確認し入所調整を実施。
- **専門チーム連携・環境整備：**
 - JMAT、避難応援ナース、JDAT（リハビリ・聞き取り）が巡回。
 - DMAT との調整：福祉避難所から施設への入退所調整は、「役所福祉課 - DMAT」のラインで一本化して行うことで合意。
 - 保健所の環境チェックを受け、トイレ等の衛生状態を確認。和室（娯楽室）を感染症発生時の隔離部屋として確保。
- **インフラ・拠点移転：**
 - Starlink（スターリンク）が導入され、通信環境が大幅に改善。
 - **拠点移転完了：** 正式な拠点が「保健所」から「氷川公民館」へ完全移転したことを本部・関係各所へ共有。

■ 宇城拠点

- **不知火防災拠点センター（高齢者施設の集団避難問題）：**
 - グループホーム（2 ユニット）および有料老人ホームの入所者（計 19 名）が集団避難中。
 - 排泄物の放置、ベッド不足（1 台に 2 人）など劣悪な衛生環境と皮膚トラブル等を確認。DMAT・JDAT・DWAT の 3 団体で緊急訪問・健康チェックを実施（1 名入院手配）。
 - 10 名が明日グループホームへ戻り、8 名が来週中に方針決定予定。
 - **対応方針：** 施設自体の損壊（浄化槽倒壊、壁崩落等）も懸念されるため、明日午前は避難所、午後はグループホーム現地を訪問し、復帰の安全性を確認する。
- **避難所巡回・アセスメント（本日 5 箇所訪問）：**
 - 松橋東：個別ケース（知的障害・認知症のある 3 人世帯等）の対応、未確認避難者の確認を継続。
 - 豊野防災拠点センター：避難者 60 名（身障者、ペースメーカー装着者、外国人等）。シャワー設備はあるが石鹸・シャンプー類などの備品不足。
 - 小野部田小学校：滞在約 30 名。お湯が沸かせない、パーテーション不足、断水、障害児 2 名（家族対応中）。
 - 小川防災拠点センター：ダンボールベッド設置のため、一時的に小川中学校へ避難者を移動調整中。

- 事務局環境：
 - エアコン不調のため、県庁から配備予定のトレーラーハウスへ事務拠点を順次移動予定。

1. 被災施設からの避難者への対応（不知火の件）

- 施設損壊や余震リスクがある中での施設帰還判断については、DWAT 独自の見立てだけでなく、行政（役場・福祉課）と密に連携し、慎重に対応を判断する。

2. 重複支援の防止と連携強化

- 保健センターと地域包括支援センターの間で在宅要支援者リストの共有が不十分なケースがあるため、DWAT が仲介・共有を行い、訪問の二重化を防ぐ。

3. 資材・ツールの活用

- 熱中症・エコノミークラス症候群対策チラシ（環境省）や、各社協のボランティアセンター案内チラシを避難者・在宅巡回時のコミュニケーションツールとして活用する。

4. 情報共有システム

- アカウント発行・運用の確認窓口は、県の健康福祉政策課および各保健所と連携して調整を進める。

■ 各拠点への応援 DWAT 着任予定

- 八代拠点：宮崎県 DWAT（3 名）、岡山県 DWAT（1 名）が合流。受入窓口：田口氏（10:00 到着対応）。
- 氷川拠点：佐賀県 DWAT（5 名）、8 日より鳥取県 DWAT（4 名）が合流。受入窓口：齋藤氏・坂部氏（10:00 到着対応）。

- **宇城拠点：**香川県 DWAT（4 名）、8 日より広島県 DWAT（4 名）が合流。
受入窓口：古賀氏（10:00 到着対応）。
- ※連続勤務のチームは基本 9:00～18:00 稼働。初日到着チームは 10:00～11:00 目安で現地集合。

■ 新規連絡網（LINE グループ）の導入

- 本部・県本部・各地域拠点のコアメンバーによる迅速な情報共有のため、伊藤先生が作成した専用 LINE グループへ順次移行する。